

# 平成 7 年よりの水害 対策の経過について ～西日本豪雨災害被災地で学ぶ～

日時 2019年 9 月 22 日 (日) 12:00～23 日 (月・祝) 13:10

## ● 被災地視察・学習会開催主旨

2018年6月28日から7月8日にかけて、西日本を中心に北海道や中部地方を含む全国的に広い範囲で記録された台風7号および梅雨前線等の影響による集中豪雨災害が発生し、甚大な人的被害をもたらしました。

愛媛県では、7日朝に野村ダムが満水に近づいたため放流量を急増させたところ肱川が氾濫し、逃げ遅れた5人が亡くなりました。その下流にある鹿野川ダムでは7時35分から流入量とほぼ同じ水量を放流する措置を取り、大洲市で肱川が氾濫しました。

大洲市内でも、二階に迫る床上浸水、停電、断水等により多くの医療機関が被害を受けました。被災された愛媛県保険医協会会員から被災状況や診療再開から得られた知見についてご講演いただくとともに、これからの防災・減災について議論していただければと思います。  
(2019年3月7日 愛媛県内の死者は水害関連死を含め32名)



浸水した位置を示す保団連住江会長

## ● 行程

9月22日(日)(昼食は済ませてからご参加ください)

12:00～12:20	JR松山駅	===	松山空港(集合場所)
12:20～13:50	松山空港発	===	野村ダム着 ダム・被災地見学(乙井相撲会館)
14:20～14:50	野村ダム発	===	鹿野川ダム着 ダム・被災地見学
15:50～16:40	鹿野川ダム発	===	大成橋見学(車窓) 料苑たる井着
17:00～19:00	講演会・質疑応答		
19:00～21:00	参加者交流会		終了後ホテル移動 徒歩又はタクシー

9月23日(月・祝)

09:00～10:00	ホテル発	===	(肱川流域) 肱川あらし展望公園着(肱川河口)
10:30～11:00	展望公園発	===	潮路着(昼食)
11:50～13:00	潮路発	===	松山空港着
13:00～13:10	松山空港発	===	JR松山駅着 解散

=== バス移動

参加費無料 家族 15,000円(1名) 松山空港・JR松山駅までの交通費は各自ご負担ください

講演会・参加申込書は裏面をご覧ください

肱川（ひじかわ） 一級河川 延長 103 km 流域面積 1210 km<sup>2</sup>

肱川に流れ込む支流は 474 本と非常に多いうえ、中流域に大洲盆地があり下流域が狭窄となっている。大洲盆地の北端である五郎（地名）から河口の長浜までの区間は、高低差が極めて小さく、兩岸に山脚が迫り溪谷的な地形となる。加えて大洲盆地の北東部、東大洲地区に矢落川への合流点がある。このため大洲盆地に水が溜まり

り  
っ  
も  
発

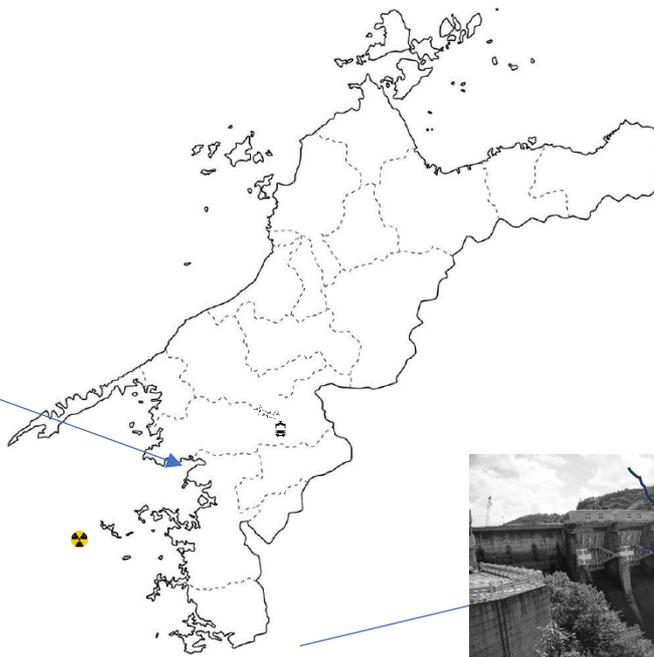
やすい構造とな  
ており、過去に  
たびたび水害が  
生じている。



肱川河口 肱川あらしの名所



朝霧湖 野村ダム 1982年3月完成



鹿野川ダム 1959年3月完成

・ 講演会 17:00~19:00

大洲記念病院 清水 清勝 先生	平成7年より床上浸水を3回経験し、国の治水事業の矛盾を考えた。
神南診療所 清水 英範 先生	昨今の自然災害とエゼキエル戦争・終末時代
ハロー歯科クリニック 上田 裕司 先生	豪雨災害の経験
西予市立野村病院 守田 人司 先生	西日本豪雨災害の経験

ご連絡先	〒
	TEL FAX
お名前	

	( ) 歳
--	-------

参加申込書 お申込は 愛媛県保険医協会まで FAX 089-989-2711

申込締め切り日 8月10日 お問い合わせ先 愛媛県保険医協会 089-989-2511

全国保険医団体連合会 四国ブロック協議会

徳島県保険医協会 香川県保険医協会 愛媛県保険医協 高知保険医協会